



みみだより

松江ろう学校 支援部

No. R6-1 2024. 5.

今年度も『みみだより』では、補聴器等の機器に関する情報や、聴覚障がいのある子どもたちと
かかわる上で役立つ、みみよりの情報などを提供していきたいと思えます。

補聴器・人工内耳の管理について

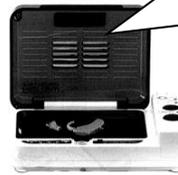
補聴器・人工内耳は繊細な精密機械です。故障を予防し、長く活躍してもらうためには日頃の手
入れが大切です。＊昨年度もお伝えしましたが、大切なことなのでもう一度お伝えします！

①補聴器・人工内耳の汗対策！

汗は補聴器・人工内耳の大敵です。水分が内部に入ると故障の原因になります。

対策1：汗をふき取る

汗をかいた後は、耳の後ろの汗をふく。
補聴器・人工内耳についた汗を乾いた布でふく。
電池もふくとよい。



校内の4カ所に補聴器・
人工内耳用の乾燥機を設
置しています。休み時間
等に使用できます。

対策2：乾燥させる

使わないときは乾燥ケースに入れて保管する。
＊電池は取り出し、電池ドアを開けたままにする。
＊乾燥剤の使用期限をチェックする。



対策3：カバーを使う

＊布のカバーの場合、カバーがぬれたら、外すか乾いたカバーに替える。

②補聴器・人工内耳のお手入れ

- 本体：乾いた布で汚れ等をふき取る。
- イヤモールド

- ・表面の汚れはティッシュ等でふき取る。
- ・イヤモールドの中は、綿棒や歯間ブラシ、ティッシュをこよりにしたものを使って汚れや水分を取りのぞく。
- ・定期的に水洗いをする。

水洗い後は、チューブの中にたまった水をすべて吹き飛ばし、まだ残っている場合は、綿棒やティッシュをこよりにしたものを使って取り除く。表面はタオル等でふき、しっかりと自然乾燥させる。

◇イヤモールドのチェック

裂けていないか？
根元がくるくる回らないか？



◇チューブのチェック

硬くなっていないか？
変色や汚れはないか？

③補聴器・人工内耳の電池について ＊人工内耳は充電電池を使用する場合もある。

- ・電池は補聴器専用電池（空気亜鉛電池）を使用する。
- ・空気電池はシールをはがすと放電し、使わなくても消耗するので、使わない時はシールを貼るなどして放電を防ぐ。
- ・使用済電池は、セロハンテープなどで全体を貼り絶縁し、電気店等に設置された回収箱に捨てる。